

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	適正処理対策室
	施策	不法投棄の防止		電話番号	087-839-2370
	基本事業	協働・連携による不法投棄防止		事業実施主体	自治会、婦人会等
	事務事業	高松ふれあいクリーン事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	広く市民、企業やボランティア及び市が連携して、あじ水ぎわ、高松・三木、揖江、高松エアポート、むれ・あじ源平の里、屋島、讃岐国分寺クリーン作戦など市内各所で環境美化活動を行うことにより、清潔で美しい高松を実現するとともに、環境意識の高揚を図る。
-------	---

29年度概要	市内数地区での「不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦」の実施 「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏」事業での事業拡充
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内全域及び不法投棄が見られる地区
意図(どのような状態にしたいか)	不法投棄ごみの、市民によるボランティア清掃活動を推進し、不法投棄は犯罪である「地域の環境は、地域で守る」という意識の醸成を図るとともに、市民の環境美化意識の高揚を図ることによって、清潔で美しい高松を実現する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加コミュニティ協議会	地区			8	8	8
不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦ごみ回収量	t / 年			19.6	17	15

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	不法投棄撲滅ふれあいクリーン作戦参加者数	人	目標値			6,600	7,000	7,200
			実績値			6,800		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) クリーン作戦の参加者数については、1件雨で中止になったにもかかわらず目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 103.0%
					35点			
	不法投棄苦情処理件数	件	目標値			130	128	125
			実績値			123		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 不法投棄苦情処理件数については、ごみの量的には減少しているが、件数的には余り減少していない。 (目標達成度)							(達成度) 105.4%
					35点			

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	7,511	7,762	7,951	7,911
(事業費)	[円]	130	85	100	60
(職員人件費)	[円]	7,381	7,677	7,851	7,851

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

クリーン作戦の参加者については増加傾向にあり、市民の環境への意識が高まっている。しかしながら、平成 29年 3月に行った屋島クリーン大作戦において、ボランティアで参加した地元住民がイノシシに襲われ大けがをすといった事故があったため、今後のクリーン作戦の実施方法や傷害保険等の加入について検討しなければならない。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

各地区の清掃箇所の検討を地元衛生組合、連合自治会と早期に打合せを行うとともに、7月に実施されるあじ水ぎわクリーン作戦までに傷害保険に加入する。